



iDrip

iDrip スマートハンドドリップコーヒーメーカー

取扱説明書

この度は、iDrip スマートハンドドリップコーヒーメーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます
製品同梱の「クイックスタートガイド」および本取扱説明書の使用方法をよく読み、正しくお使いください

製品同梱の「製品保証書」はご購入証明（レシート等）とともに大切に保管してください（故障時の保証等を受けるために必要となります）



もくじ

安全上のご注意	・ ・ ・ ・ p.3
各部の名称	・ ・ ・ ・ p.5
ドリップに必要なもの	・ ・ ・ ・ p.6
はじめてお使いになる前に	・ ・ ・ ・ p.7
ドリップの手順	・ ・ ・ ・ p.11
液晶パネルの表示について	・ ・ ・ ・ p.13
ファームウェアアップデート	・ ・ ・ ・ p.15
給湯機能の使い方	・ ・ ・ ・ p.16
こんなときは	・ ・ ・ ・ p.17
メンテナンス方法	・ ・ ・ ・ p.18
仕様	・ ・ ・ ・ p.20
アフターサービス	・ ・ ・ ・ p.20

安全上のご注意

必ずお守りください

本取扱説明書は、印刷、もしくはダウンロードするなどして、必要なときにお読みください

本書に示す注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。
注意事項は「警告」と「注意」に区別し明示しています。
すべての注意事項の意味を十分理解していただき、ご使用の際は必ず守ってください。
不適切な使用によって生じた損害について当社は責任を負いません。

マークの区分

●誤った使用をしたときに生じる危害、損害の程度を区分しています



警告

「死亡または重症を負う可能性」
があります



注意

「人が傷害を負う可能性」または
「物的損害の発生の可能性」
があります

●守っていただく行為、動作についての指示内容を区分しています



してはいけない内容です



実行しなければならない内容です



警告

重大事故、死亡事故、火災を防ぐために必ず守ってください

●iDrip本体 についての警告



- ・子どもなど取り扱いに不慣れな方だけで使用したり、乳幼児に触れさせたりしないでください。感電による、やけど、けがなどの原因となります。
- ・本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。感電・ショートによる発火の原因となります。
- ・本体を火気や発熱する設備に近づけないでください。火災、感電、けがの原因となります。
- ・不安定な場所に設置しないでください。転倒、落下によるけがの原因となります。
- ・分解や改造は絶対にしないでください。火災、感電、けがの原因となります。

●使用中 の警告



- ・蒸気が出る部分に触ったり、顔などを近づけないでください。やけど、けがの原因となります。

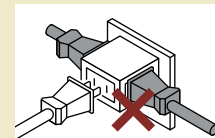


警告

●電源プラグ、コード、コンセント についての警告



- ・コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。また交流100V(50/60Hz)以外での使用は絶対にしないでください。たこ足配線などでの定格オーバーは発熱による火災の原因となります。

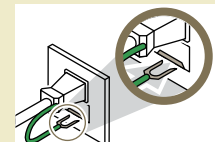


- ・電源プラグやコードを故意に破損する行為をしないでください。また、異常があるときも使用しないでください。感電・ショートによる火災の原因となります。異常を発見した場合「カスタマーサービスセンター」に速やかにお問い合わせください。

- ・ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となります。



- ・電源プラグは根元まで差し込み、アースを接続してください。不十分な状態では、感電・ショート、発煙・発火の原因となります。
- ・電源プラグのほこりなどは、コンセントから抜いた状態で、乾いた布で拭き取ってください。ほこりなどは、湿気による絶縁不良による火災の原因となります。



●異常発生時・故障時 についての警告



- ・異常を感じたり、故障した場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。発煙・発火、感電・けがの原因となります。
- <以下の場合は、異常です！「カスタマーサービスセンター」に速やかにお問い合わせください>
 - ・本体、電源プラグ、コードなどが触れられないほど異常に熱くなる
 - ・コードに傷がついていたり、通電が確認できなかったりする
 - ・使用中に異常な動作音がする
 - ・異臭がする



注意

やけど、けが、破損を防ぐために必ず守ってください

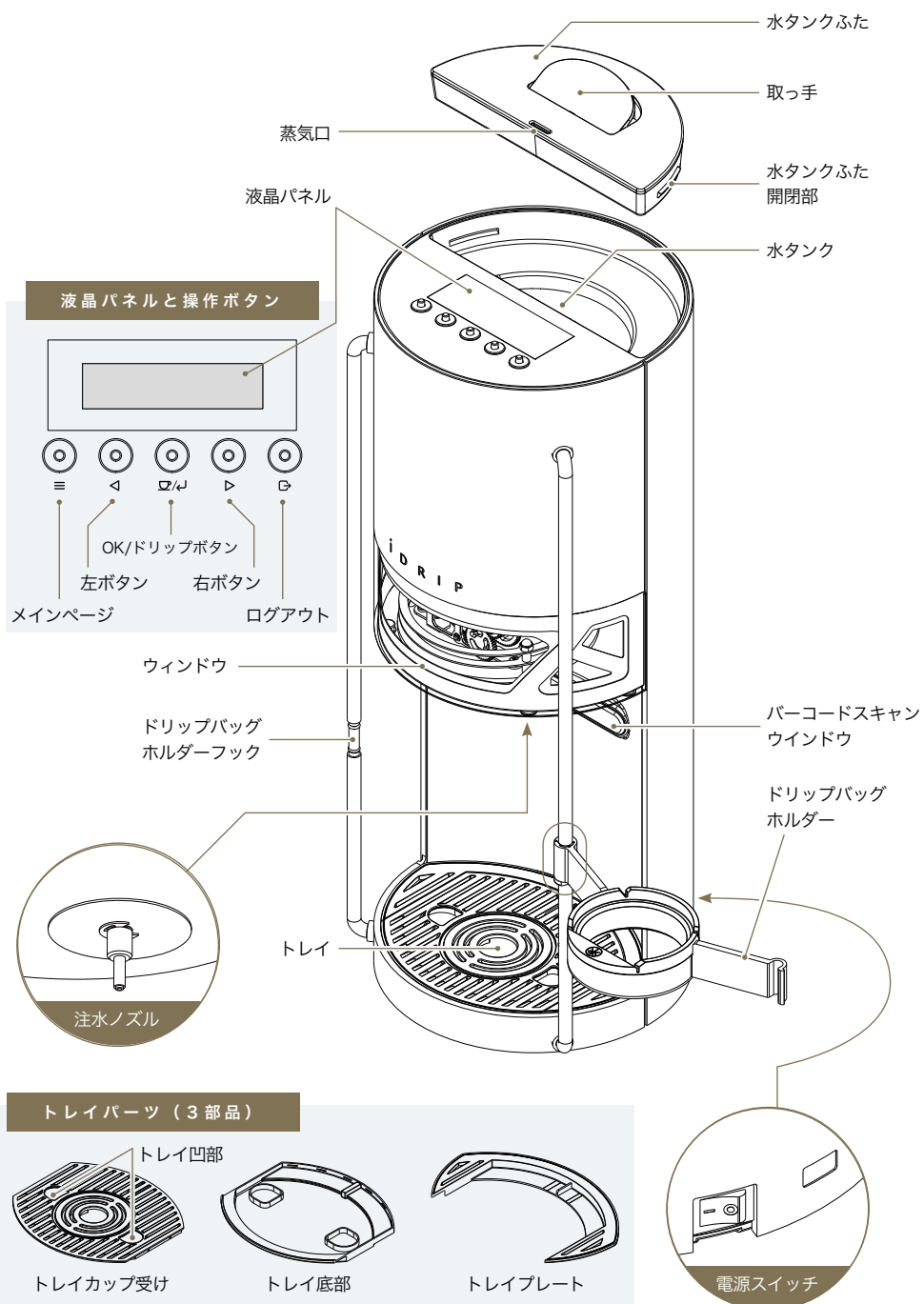


- ・燃えやすいものや火気の付近、IHクッキングヒーターなどの上で使用しないでください。火災の原因となります。
- ・作動中に水タンクのふたを開けたり、水を追加したりしないでください。やけど、けがの原因となります。
- ・壁や家具の近くで使用しないでください。蒸気による変形、変色の原因となります。
- ・水タンクには水以外入れないでください。故障の原因となります。



- ・お手入れ、移動などは、本体が冷えてから行ってください。やけどの原因となります。
- ・使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁不良による感電、漏電火災の原因となります。
- ・電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず、必ず電源プラグを握って行ってください。感電やショートによる発火の原因となります。

各部の名称



ドリップに必要なもの

① iDrip本体

② iDrip専用ドリップバッグ

* iDrip本体で利用できるコーヒー豆は、iDrip専用のドリップバッグのみとなります。
必ず専用のドリップバッグをお買い求めのうえ、ご使用ください。

③ コーヒーカップ (お好みのもの)

④ 電源 (アース接続可能な壁面コンセント) ※1

⑤ Wi-Fi環境 ※2

⑥ 「iDrip公式アプリ」をダウンロードしたスマートフォン ※3

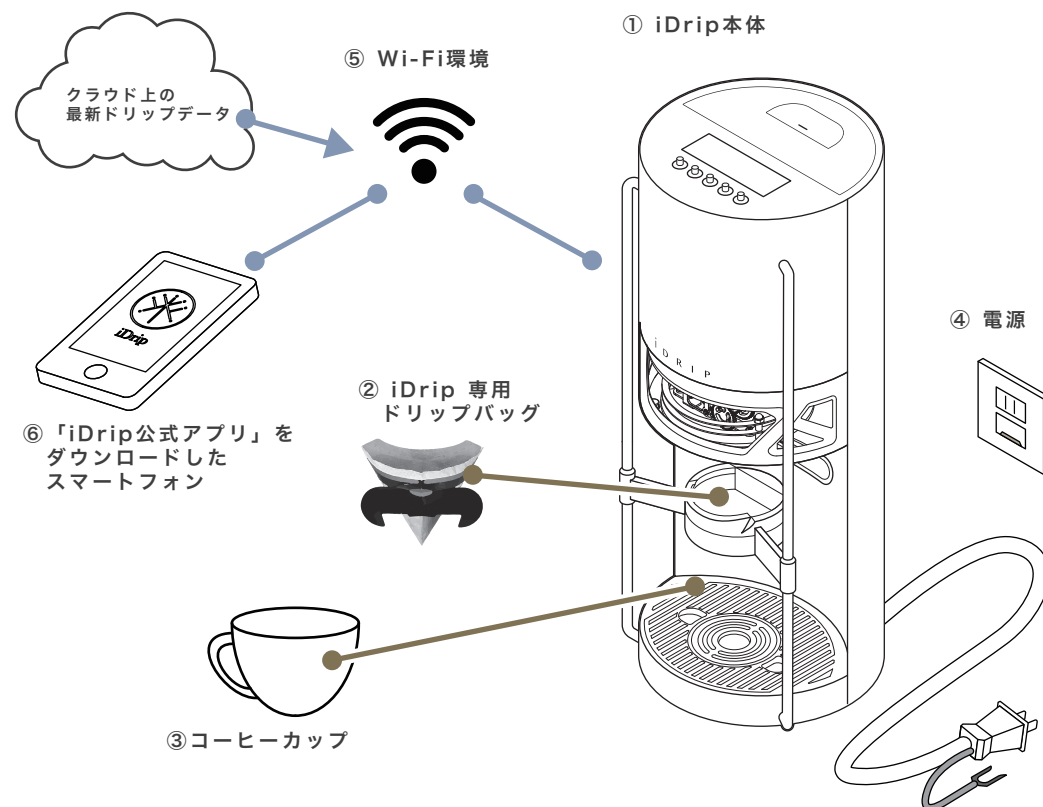
※1. iDrip 本体は、電源 (AC100V) を使用します。

※2. Wi-Fiは、2.4GHz (IEEE 802.11b/g/n) のみ対応となります。無線LANのセキュリティ設定は、WEP、WPAW、PA2 のみ対応となります (ブラウザによる追加のWi-Fi検証を必要とするサービスは適用されません)。

iDrip 本体は、Wi-Fi に接続していない状態でもドリップ可能です。iDrip 本体には、現在販売しているドリップバッグ用のドリップデータ (バリスタのドリップテクニックデータ) が記録されています。

※3. iDrip 公式アプリ経由で、ドリップバッグの追加購入やドリップの記録が可能です。iDrip 本体は、アプリが起動していない状態でもドリップ可能です。

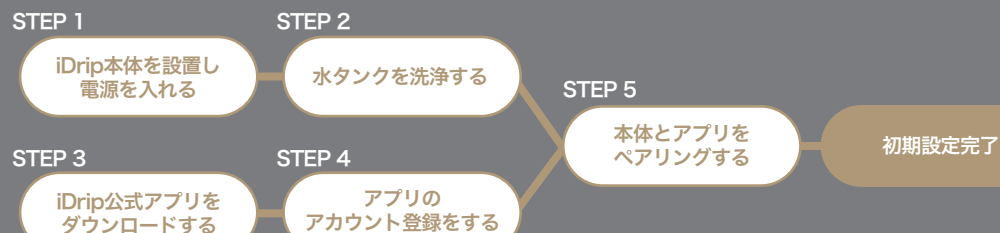
※ 新たなドリップバッグが発売された際には、iDrip 本体をWi-Fi に接続し、新たなドリップデータのインストールが必要です。



はじめてお使いになる前に

初期設定を完了しましょう

iDripをはじめてお使いになる前に、本書の手順に従い、STEP 1～5までの初期設定を完了してください



用意するもの

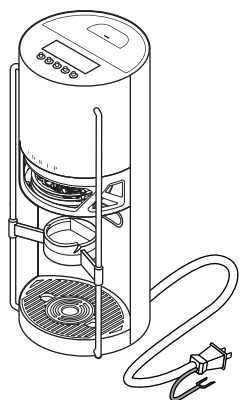
*下記が、お手元に揃っていることを確認してください

- iDrip本体
- 「iDrip公式アプリ」をダウンロードしたスマートフォン
- Wi-Fi環境

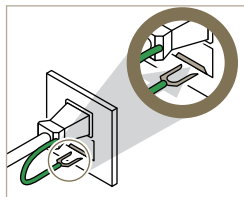
※ iDrip 本体は、電源（AC100V）を使用します。
 ※ Wi-Fiは、2.4GHz（IEEE 802.11b/g/n）のみ対応となります。
 ※ 無線LANのセキュリティ設定は、WEP、WPAW、PA2 のみ対応となります（ブラウザによる追加のWi-Fi検証を必要とするサービスは適用されません）。
 ※ iDrip 本体は、Wi-Fi に接続していない状態でもドリップ可能です。iDrip 本体には、現在販売しているドリップバッグ用のドリップデータ（バリスタのドリップテクニックデータ）が記録されています。
 ※ 新たなドリップバッグが発売された際には、iDrip 本体をWi-Fi に接続し、新たなドリップデータのインストールが必要です。

STEP 1 iDrip 本体を設置し、電源を入れます

⚠ 高温多湿および氷点下になる場所に設置しないでください。

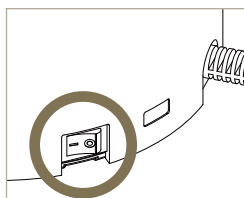


1.アース線を接続し、電源プラグを壁面のコンセントに差し込む



⚠ 延長コード、テーブルタップなどは使用しないでください

2.iDrip本体の電源スイッチをONにする



「一」が倒れている状態がON
 「●」が倒れている状態がOFF

STEP 2 水タンクを洗浄（湯通し）します

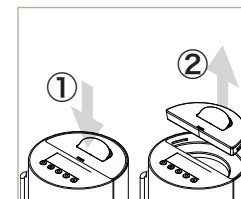
水タンクの洗浄に必要なもの

- ・水道水 約700ml
- ・お湯受けとなる容器



湯通し後に排出されるお湯は非常に高温となります
 耐熱容器でお湯受けしてください

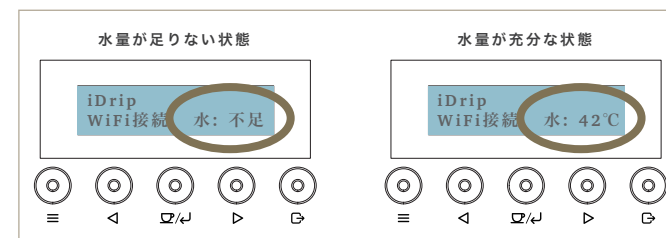
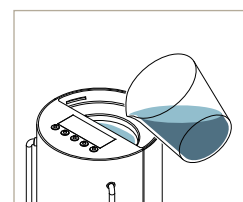
1.水タンクのふたを取り外す



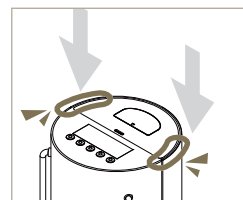
- ①の矢印の方向に押し込むと、取っ手が持ち上がります
 ②の矢印の方向に、ふたを取り外します

2.水タンクに、水道水（約700ml）を入れる

「液晶パネル」の表示が「水：不足」から「温度」に変わったことを確認します ※「温度」表示は、変動します



3.水タンクのふたを閉める

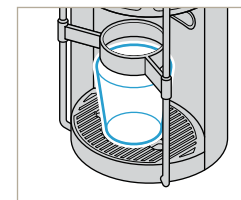


「カチッ」という音がして、ふたがきちんと閉まっていることを確認してください



ふたがきちんと閉まっていないと熱湯がこぼれ、火傷などの恐れがあります

4.湯通しの準備をする

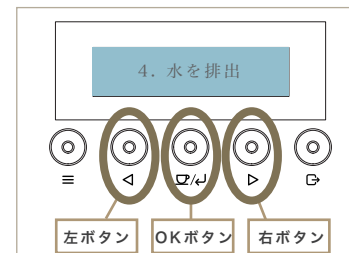


トレイに、お湯受けとなる容器を置きます（700mlの熱湯はいる容器を設置）



水タンクに入れた全ての水が熱湯になり、注水ノズルから出ます
 火傷などにご注意ください

5.排水を開始する



(1)「右ボタン（▶）」を4回続けて押します

(2)「液晶パネル」に「4.水を排出」と表示されたことを確認してください

(3)「OKボタン（◀▶）」を押して排水を開始します



排水を停止したい場合は、「右ボタン（▶）」または「左ボタン（◀）」を押してください

(4) 全ての水を排出したら、洗浄（湯通し）完了です

STEP 3 iDrip公式アプリをスマートフォンにダウンロードします



左側のQRコードを読み取る、もしくは各OS向けストアで「iDrip」と検索してiDrip公式アプリをお手持ちのスマートフォンにダウンロードしてください

STEP 4 iDrip公式アプリの「アカウント登録」をします

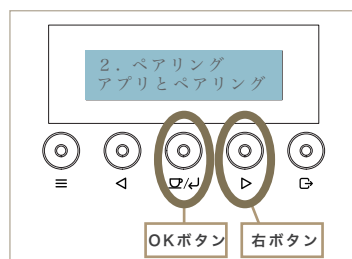
1. アプリ画面の指示に従い、アカウント登録を完了してください
メールアドレス、LINEアカウント連携、Facebookアカウント連携のいずれかでログイン可能です
2. スマートフォンがWi-Fiに接続していることを確認します
3. アプリ画面から、「装置」>「新しいiDripを追加」を選択します
(STEP 5の2.に続きます)
※アプリを起動する際に位置情報の使用に許可しご利用ください

STEP 5 iDrip本体とアプリをペアリングし、Wi-Fiに接続します

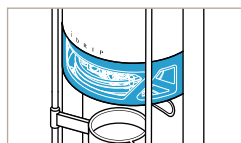
iDrip本体とiDrip公式アプリをペアリング（接続）していただくことで、より豊かなiDrip体験を提供いたします。

iDrip本体をWi-Fiに接続することで、アプリにドリップの履歴を記録したり、ドリップデータの自動更新なども可能となります。※ iDrip 本体は、Wi-Fi に接続していない状態でもドリップ可能です。

1. iDrip本体をペアリングモードにする



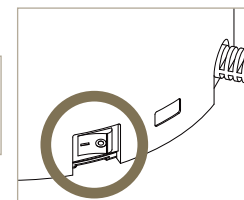
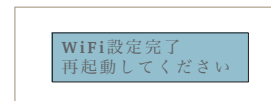
- (1) 「右ボタン (▶)」を2回連続して押します
- (2) 「液晶パネル」に「2.ペアリング アプリとペアリング」と表示されたことを確認してください
- (3) 「OKボタン (◀/▶)」を押します
- (4) ウィンドウ部分が青く点滅したらペアリングモードになっています



2. アプリ画面の指示に従い、スマートフォン経由でWi-Fiに接続する

(STEP 4の3.の続きの画面操作をします)
アプリ画面の指示に従い、操作をすすめ、「iDripを再起動し、設定を完了してください」と表示され、接続が完了したことを確認してください

3. iDrip本体を再起動する

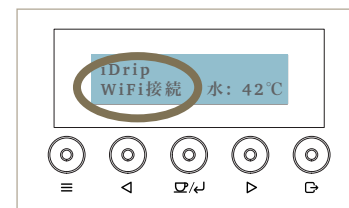


iDrip本体の液晶パネルに「WiFi設定完了 再起動してください」と表示されたことを確認してください

電源スイッチを一度OFFにし、もう一度ONにすることで再起動します

「ー」が倒れている状態がON
「○」が倒れている状態がOFF

4. 接続状態を確認する



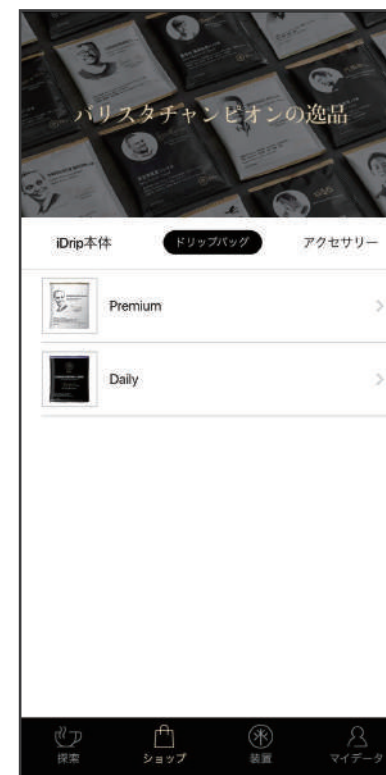
iDrip本体の液晶パネルの左下に「WiFi接続」と表示されたことを確認してください

「WiFi接続」 : Wi-Fiに接続しています

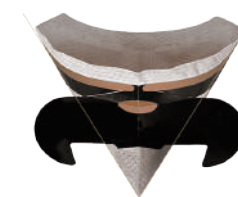
「WiFi未接続」 : Wi-Fiに接続していません

これで、初期設定は完了です

～さっそく世界各国のトップバリスタの最高のドリップを堪能しましょう～



※専用のドリップバッグが必要です
iDrip 公式アプリの「ショップ」から購入可能です



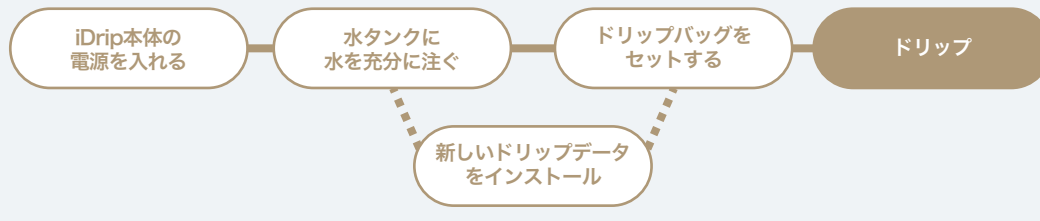
ドリップの手順

実用新案取得済の技術により、iDrip本体に、ドリップバッグをセットするだけで世界のトップバリスタの最高のドリップを再現します

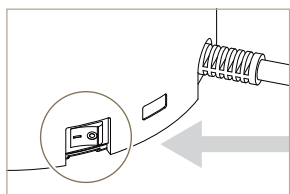
※ 実用新案 | 実登3173367 (出願日: 2011年1月11日)

※ iDrip 本体は、Wi-Fi に接続していない状態でもドリップ可能です。iDrip 本体には、現在販売しているドリップバッグ用のドリップデータ (バリスタのドリップテクニックデータ) が記録されています。

※ 新たなドリップバッグが発売された際には、iDrip 本体をWi-Fi に接続し、新たなドリップデータのインストールが必要です。



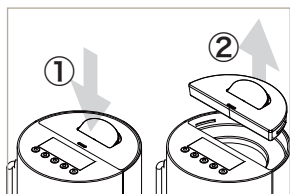
iDrip本体の電源を入れる



iDrip本体の電源プラグをコンセントに差し込んであることを確認して、iDrip本体後ろの電源スイッチをONにする

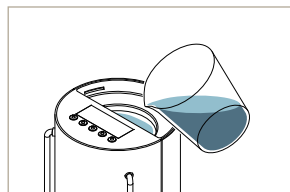
「一」が倒れている状態がON
「●」が倒れている状態がOFF

水タンクに水を十分に注ぐ



1. 水タンクのふたを取り外す

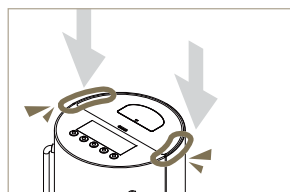
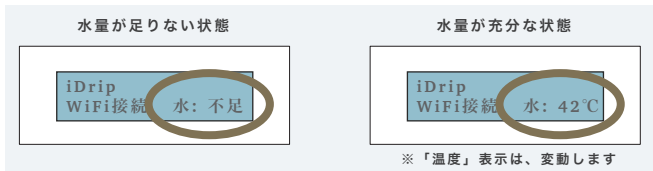
①の矢印の方向に押し込むと、取っ手が持ち上がります
②の矢印の方向に、ふたを取り外します



2. 水タンクに、飲料水（約700ml）を入れる

ご使用になる水は、「軟水」をおすすめしています
硬水を入れて加熱した場合ミネラルが結晶体で浮遊することがあります

「液晶パネル」の表示が「水：不足」から「温度」に変わったことを確認します



3. 水タンクのふたを閉める

「カチッ」という音がして、ふたがきちんと閉まっていることを確認してください



ふたがきちんと閉まっていないと熱湯がこぼれ、火傷などの恐れがあります

ドリップバッグをセットする

ドリップバッグの包装背面の操作説明や、右のQRコードの操作説明動画もあわせてご確認ください



操作説明動画



1. 包装を開ける

包装を開封し、中からドリップバッグを取り出します
ドリップバッグの「①開け口」の部分を点線に沿って、三角形にちぎり取ります



2. フィルター部分を開く

ドリップバッグのフィルター部分を切り、左右に開きます

！ コーヒー豆は細かくこぼれやすいため注意してください



3. ドリップバッグを自立させる

ドリップバッグの型紙部分を広げ、「③」と書いてある部分を押し込み自立させます



4. ドリップバッグをiDrip本体の「ドリップバッグホルダー」にセットする

ドリップバッグをセットする際にドリップバッグの「③」と書いてある部分がバーコードスキャンウィンドウと向き合っているかご確認ください。

5. ドリップバッグホルダーをセットし、ドリップを開始する

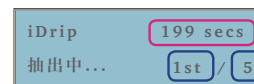


ホルダーを固定し、「☑/▶」ボタンを押してドリップが開始するのを待ちます

！ ホルダーフックにしっかりと固定してください

⑥ ドリップ中

「199 secs」残り時間
「1st/5」注水した回数/総注水回数



⑦ ドリップ完了

ドリップが完了すると本体から「ピーピー」という音がなります

ドリップバッグは再利用せず、廃棄してください

！ 十分に熱が取れてから作業を行ってください

液晶パネルの表示について

Wi-Fi接続状態 / 水量



- 「WiFi未接続」：インターネットに接続していません
- 「WiFi接続」：インターネットに接続しています
- 「水：不足」：水量が不足しています
- 「水：xx°C」：水量は充分です（水温を表示しています）

ドリップ中



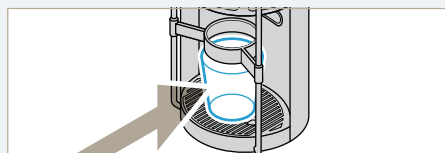
- 「199 secs」：残り時間
- 「1st / 5」：注水した回数 / 総注水回数

「1. パイプ予熱」機能

コーヒーをカップに入れるプロセスにおいて温度の低下を防ぎ、コーヒーを最高の味わいに保つため、ドリップを行う前に「パイプ予熱」する機能です



右ボタン「▷」を1回押して「1.パイプ予熱」を選びます



トレイに150ml程度の容量のカップを置き「□/◀」を押すと、加熱したお湯を数秒間排水します

❗ 排水できない場合、水タンクの水量が充分かどうかご確認ください。水量が不足している場合、水タンクのふたを開け、水を足してください。

❗ 加熱中や使用直後の本体と水タンクは高温の状態になります。けが、やけどを防ぐため手を触れないようにしてください。

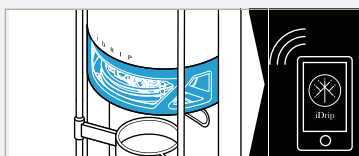
「2. ペアリング」機能

★オススメ★

iDrip本体と iDrip公式アプリをペアリングしてWi-Fiに接続することで、より豊かなiDripのコーヒー体験をお楽しみいただけます



右ボタン「▷」を2回押して「2.ペアリング」を選び、「□/◀」を押します



ビューウィンドウが青く点滅します。アプリ経由でWi-Fiの接続設定をすすめてください



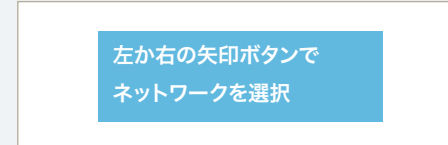
アプリのダウンロード

「3. WiFi 設定」機能

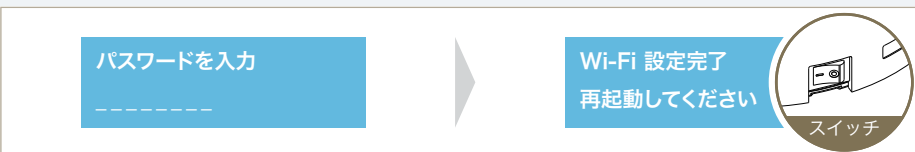
アプリ経由ではなく、本体単独でWi-Fi接続も可能です。ドリップデータの自動更新のために接続設定をします。



「▷」を3回押して、「3. WiFi設定」を選び、「□/◀」を押します



「◀」または「▷」を押して接続したいネットワークのSSIDを選び「□/◀」を押します



「◀」または「▷」を押し、数字やアルファベットなどを選びパスワードを入力します（各ボタンの「長押し」で切替スピードを早められます）

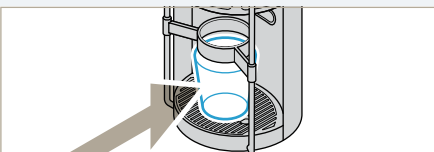
- 「□/◀」を軽く押すと次のカーソル位置に移動できます
- 左に戻って文字を削除したい場合は、「◀」を押してください
- 「□/◀」または「≡」を長押しすると入力内容が保存されます

❗ Wi-Fiは 2.4GHz帯のみ対応しています

最後に、電源スイッチをOFF、ONして、再起動したら設定完了です

「4. 水を排出」機能

お手入れやiDrip本体を移動させる際、排水機能を使用して水タンク内の水（お湯）を排出してください



約700ml程度容器を用意し、注水ノズルの下に置き、出てくるお湯を受けます

⚠ 湯通し後に排出されるお湯は非常に高温となりますので、耐熱容器でお湯受けしてください



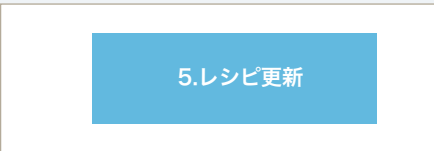
右ボタン「▷」を4回押して、「4. 水を排出」を選び、「□/◀」を押すと、排水を開始します

⚠ 排水を停止したい場合は、「右ボタン（▷）」または「左ボタン（◀）」を押してください

「5. レシピ更新」機能

（ドリップデータの手動更新機能）

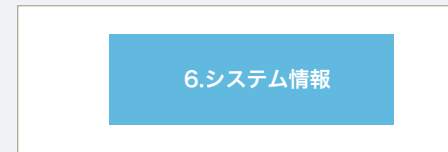
インターネットに接続した状態で最新のドリップ手順をインストールしておくことで、以降はWi-Fiに接続していなくても最新のドリップテクニックを楽しめます



右ボタン「▷」を5回押して、「5. レシピ更新」を選び、「□/◀」を押すと、最新のインストールがある場合にダウンロードを実行します

「6. システム情報」機能

iDripのソフトウェア情報を表示します



右ボタン「▷」を6回押して、「6. システム情報」を選び、「□/◀」を押すと、液晶パネルに現在のファームウェアのバージョンが表示されます
もう1度「□/◀」を押すと本体シリアル番号が表示されます

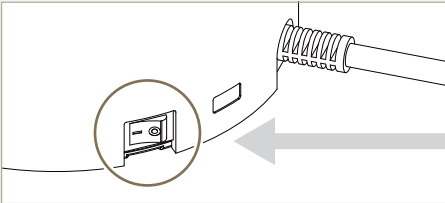
ファームウェアアップデート

Over the Air (OTA)

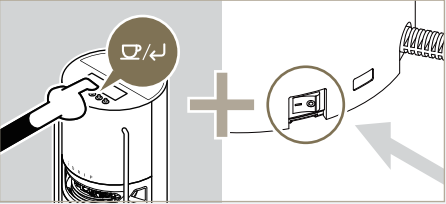
ファームウェアアップデートが可能の際は、iDripアプリへ通知メッセージが届きます
以下の手順でファームウェアを更新してください



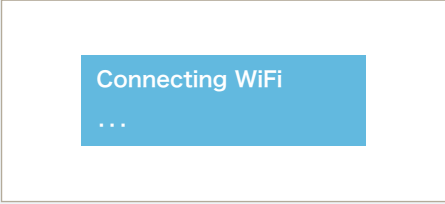
1. iDrip本体がWi-Fiに接続されていることを確認します



2. iDrip本体の電源スイッチをOFFにします



3. 電源スイッチをOFFにしたまま「/」を押しながら電源スイッチをONにします。



4. 液晶パネルに「Connecting WiFi」と表示され、Wi-Fi接続完了後、自動的にファームウェアアップデートが行われます

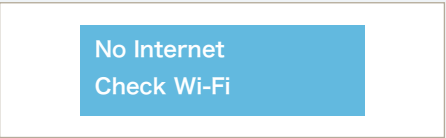


...ファームウェアダウンロード中画面(約5分)....
通常アップデートに5分くらいがかかります。大幅に時間を超過している場合は、Wi-Fiの接続状況を確認して下さい

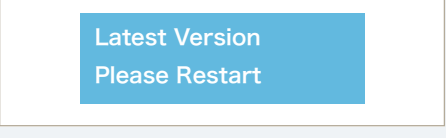


5. アップデート完了後、一度再起動をしてください
電源スイッチを一度OFFにし、もう一度ONにすることで再起動します

これで、ファームウェアアップデート完了です



「No Internet. Check Wi-Fi.」が表示された場合
iDrip本体を再起動して、Wi-Fi接続を確認してください

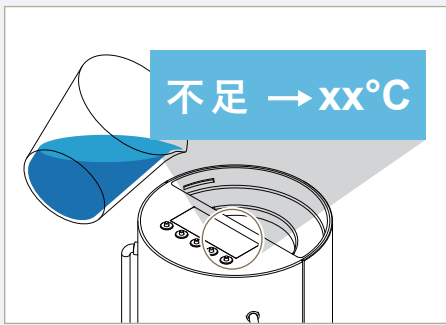


「Latest Version. Please Restart.」が表示された場合、お使いのiDrip本体のファームウェアはすでに最新バージョンです

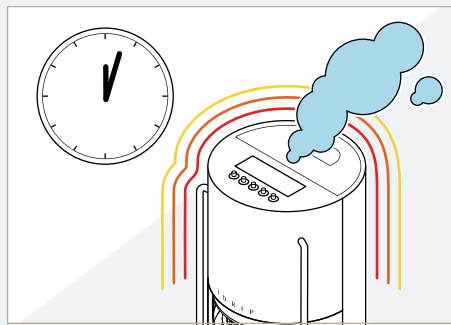
そのままiDrip本体を一度再起動してください

給湯機能の使い方

水タンクに飲用水を入れ、3~4分の加熱で給湯が可能です

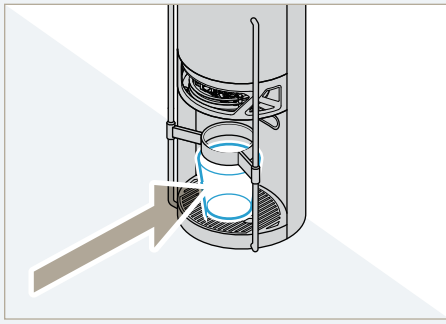


1. 水タンクに飲用水を入れ、表示画面に「水: xx°C」が表示されたら、加熱が始まります



2. 3~4分で80°C程度まで加熱します

⚠ 故障、火災を防ぐため、空焚きは絶対にしないでください



3. 約700mlの耐熱容器を用意し、注水ノズルの下に置いてください



4. 「/」を5秒間長押しして、「ピー」音が鳴ったら給湯用のメニューが表示されます



5. 「給湯xx°C長押しでお湯を出す」と表示されたら、「/」を長押しすることでお湯が出ます
液晶パネルには現在のお湯の温度が表示されます
その他の任意のキーを押すとホーム画面に戻ります



6. 「/」から指をはなすとお湯は止まります

❗ 安全のため、給湯操作中は、加熱は止まります

こんなときは

「カスタマーサービスセンター」にご相談いただく前に、以下をご確認ください

iDrip
WiFi接続

水: 不足

水量不足

「水: xx℃」の表示になるまで水を入れてください

接続不安定
ダウンロード失敗

接続不安定、ダウンロード失敗

Wi-Fi接続状況を確認してください

レシピがありません
初期レシピを使用?

新しいフレーバーのお知らせ (本体からピー音が3回出ます)

- 「」を押すと引き続きドリップを行います
- その他のボタンを押すと、ホーム画面に戻ります
- Wi-Fi接続後に新しいドリップデータが自動的にインストールされドリップバッグのバーコードを再度スキャンします

WiFi 接続の失敗
再起動してください

Wi-Fi 接続の失敗

電源スイッチをOFF / ON して、再起動をお試しください。

1. iDrip本体とWi-Fiルーターの位置が遠すぎませんか?
2. 誤ったパスワードを入力していませんか?
念のため、パスワードをもう一度入力してみてください

ドリップバッグのバーコードスキャンの失敗 (本体からピーと1回音が出ます)

コーヒーバッグを
チェックしてください



操作説明動画

この画面が表示された場合、以下の方法をお試しください

1. 本体を初めて使用する場合、iDrip本体のバーコードスキャンウインドウのシートをはがしてください
2. ドリップの飛沫コーヒーや、ドリップ中に発生する水蒸気により、バーコードスキャンウインドウが汚れている可能性があります
バーコードスキャンウインドウを乾いた布で掃除してください
3. ドリップバッグのセット位置を確認してください

❗ バーコードスキャンウインドウが、傷つき読み取りにくくなるのを防ぐため、メガネ拭き等を使用してお手入れをしてください

iDrip
バーコードエラー u

バーコードが正確ではありません
「カスタマーサービスセンター」にご連絡ください

iDrip
バーコードエラー f

バーコードが正確ではありません
Wi-Fi接続を確認してください

このバーコードは
使用済みです

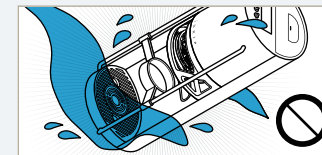
このバーコードが使用済みです
「カスタマーサービスセンター」にご連絡ください

メンテナンス方法

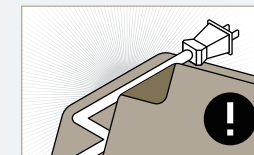
●iDrip 本体のメンテナンス



しばって水気を取った布でふき取ってください



iDrip本体ごと洗わないでください
液晶パネル部に水をかけないでください



コード類は乾いた布でふいてください

❗ ガラス面が傷つくのを防ぐため、バーコードスキャンウインドウや液晶パネルはメガネ拭きなどのやわらかい布を使用してやさしくお手入れしてください

●水タンクのメンテナンス

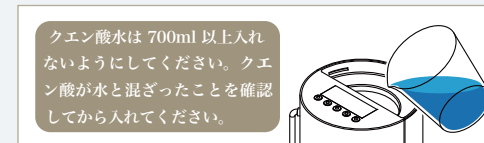
1~3か月ごとにクエン酸を使用して洗浄してください。

(水タンクの汚れの度合や使用地区の水質、使用回数により洗浄が必要となる周期は変わります)



約 80~100℃ の熱湯を使用することをお勧めします

1. クエン酸をカップの中に入れ、熱湯に溶かします



クエン酸水は 700ml 以上入れないようにしてください。クエン酸が水と混ざったことを確認してから入れてください。

2. 水タンクのふたを開け、クエン酸水を水タンクの中に入れます



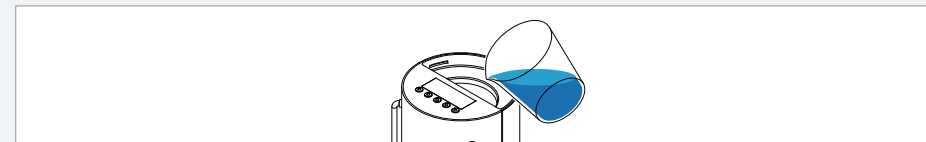
汚れ方により時間を調整してください

3. 水タンクのふたを閉め、電源コードをコンセントから外し、2時間ほど待ちます



4. 水を排出

4. 「4. 水を排出」機能を使用し、水タンク内のクエン酸水をすべて排出してください



5. クエン酸のにおいを取るため、水タンクが空になってから、700mlの水またはお湯 (約80℃~100℃の熱湯をおすすめします) を入れた後、もう1度「4. 水を排出」機能で湯通しをします

※においが取れるまでこの手順を繰り返してください

❗ 排水の仕方は本取扱説明書 p.8 「湯通しをする」を確認してください

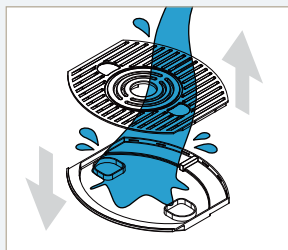
❗ 汚れが取れない場合、または水の出が悪い場合はクエン酸で繰り返し洗浄してください

❗ クエン酸洗浄を行っている途中の熱湯は絶対に飲まないでください

❗ 万が一、水タンク内に異物が入った場合は、ピンセットなどで取り除いてください
※やけどに注意してください

❗ 水タンク蓋はサビや破損を防ぐため、定期的にお手入れをしてください

●トレイのメンテナンス



iDrip本体を清潔に保つため、トレイのカップ受けと底部を定期的に洗浄してください

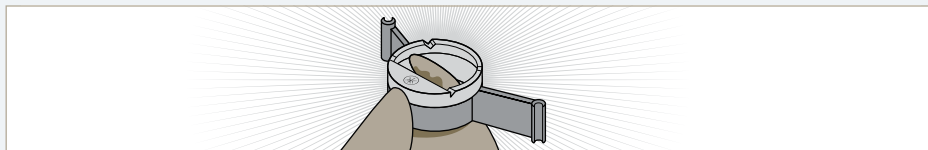
❗ コーヒーがトレイに残りその後の使用に影響するのを防ぐため、トレイは使用後ごとに洗浄することをおすすめします
水洗いで落ちない場合、温水で洗うことをおすすめします

❗ トレイを固定する際は、確実に両サイドの縁沿いを押して「カチ」と音がするまでしっかり固定して下さい

●ドリップバッグホルダーのメンテナンス

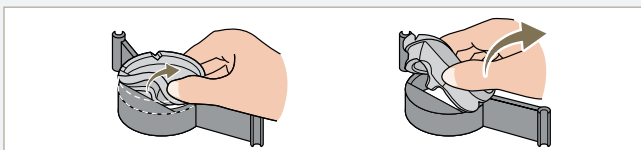
ドリップバッグホルダーのメンテナンスは、ご使用後に都度行うことをおすすめします

〔方法1〕濡らしたタオルや類似品でシリコンリングをよく拭き、清潔を保ちましょう



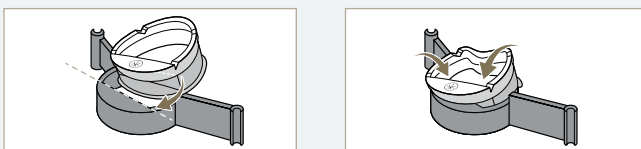
〔方法2〕ドリップバッグホルダーのシリコンリングを外して洗いましょう

外し方



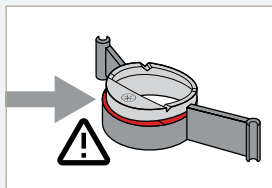
シリコンリング沿いに取り外します

装着の仕方



シリコンリングラインをドリップホルダーラインに合わせます

シリコンリングを抑えて、ライン沿いにしっかり抑え込みます



❗ シリコンリングを装着する際は、バーコードスキャナーがうまく読み取れるように、確実にドリップホルダーに合わせましょう

仕様

・型名：IDE101-1
・定格消費電力：1000W
・製造地：台湾

・寸法：縦・横・高さ約19 x 19 x 48cm
・定格電圧・周波数：100V/50-60Hz交流

・重量：約7.8kg
・水タンク容量：約700ml

アフターサービスについて

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびご購入日」をご確認のうえ、ご購入の販売店から受け取り、内容をよく読み取り、大切に保存してください。

2. 保証期間は、ご購入日より1年間

3. 修理を依頼される時

《保証期間中》

製品、保証書、購入証明を揃え、「カスタマーサービスセンター」へご連絡ください。

《保証期間を経過しているとき》

本書の『こんなときは』オフィシャルサイトのFAQ（よくあるご質問）でも解決しないときは、まず電源プラグを抜いて、「カスタマーサービスセンター」へご連絡ください。
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品の保有期間は、生産完了後5年間

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

※いかなる場合も、お客様ご自身の修理、分解や改造は絶対にしないでください。

廃棄処分について

本体および梱包材の廃棄について、以下をご確認ください。



警告



小さなお子さまやペットの窒息を防ぐため、ビニール包装材は放置せず、確実に処分してください



注意



iDrip本体を廃棄物を処理する場合、使用されている部品、部材にはリサイクル可能なものも含まれます
処分の前に、お住まいの各自自治体の担当部署に処理方法をお問い合わせください



iDrip Japan株式会社 カスタマーサービスセンター

製品の操作については、取扱説明書、iDrip オフィシャルサイト（<https://www.idrip.coffee/jp/>）をご確認ください。
あわせて、よくあるご質問（<https://www.idrip.coffee/jp/faq>）もご活用ください。
故障かな？と思われた際には無理に使用せず、速やかに「カスタマーサービスセンター」へご連絡ください。
フリーダイヤルの電話窓口およびメール窓口をご用意しております。

※ 窓口にお問い合わせの際は、必ず「ご購入者様氏名」「ご購入店舗」「ご購入時期」をお知らせください。
※ ウェブアドレス、電話番号、メールアドレスなどは、予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

フリーダイヤル窓口

0120-926-343

営業時間：AM10:00～PM5:00 月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）

メール窓口

service.jp@idrip.coffee

24時間受付可能です。（返信は営業時間内となります）

営業時間：AM10:00～PM5:00 月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）